令和8年度　第2回　学校運営協議会

日時	令和８年９月１０日（木）　１４時００分～
場所	知念中学校視聴覚室
出席者	委員（１１名）： 運天貴也、儀間朝尚、岩井太史、菅海香子、屋我和枝、新里善勇、 松瀬久美子、吉田順太、長木克憲、津波善辰、内間晃、 担当教諭 生徒（６名）： 近藤允沖、神谷天斗、生徒会２人、２年１組２人 オブザーバー（３名）： 市教委　謝敷恭成　コーディネーター：仲宗根みゆき 知念図書館：富山葵

会議の内容

＜会順＞

（１）はじめのことば
（２）会長あいさつ
（３）知念スポーツ祭について
（４）ルールメーキング・校則について
（５）情報交換
（６）閉会のことば

＜知念スポーツ祭について主な意見＞

1　学校運営協議会に中学生の意見も反映できる場所なので、他にも提案したいものがあったら、学級、生徒会で話し合いをして提案してほしい。
2　知念地区が楽しいという視点で、みんなで考えていくので、生徒のみなさんも積極的に意見を出してほしい。
3　小規模校、小中一貫校であり、地域も教育活動に入ってきてほしい。
4　昼食時間に、地域の人を集めて、じかた三線を、エイサーのプログラムと一緒にできないか。
5　部活動をする生徒が減少していく中、知念スポーツ祭で、昼食時間等に部活動（中）クラブ活動（小）を紹介してはどうか。
7　それぞれの負担を考えると、部活動（中）クラブ活動（小）の紹介をPTA種目の中で、紹介してはどうか。
8　他の学校ではスポーツ祭で部活動を紹介していると聞いたことがない。１月に行われる知念フェスティバルで紹介してはどうか。
9　生徒の感想として、やりたい種目がプログラムの中に採用されてうれしかった。学級の意見が反映されてうれしかった。小学生と一緒にやらないといけないから、引っ張っていきたい。小学生のお手本になる。

＜ルールメイキングについて主な意見＞

1　シュシュやヘヤクリップについて、ガラが入らないも挿入した方がいい。

令和8年度　第2回　学校運営協議会

2　制服に名前の刺繍をつけるについて、誰のものかわかりやすくするため、管理をしっかりしてもらう。
3　肌着の色の指定をなくすについては、色を決めた方がいいのではないか。黒、茶色、ガラが入ったものはどうかわかりづらくならないか。
4　はさみについては、必要性はあるのか、正しい使い方（道具をこわさないようにする）、クラスでまとめる、学習で必要な時、教科で準備する。
5　小中一貫教育校であり、小学校でも身なり面の明文化に取り組んでいきたい。
6　入学式でも身なりのおもわしくない生徒の保護者にも伝えたが、これからも公共性の面からも引き続き伝えていきたい。
7　スカートが短い、多感な時期な生徒に刺激が強く、不審者等事件事故が心配である。

＜情報交換＞
1　知念図書館の入り口スペースの所で、飲食してもいいスペースがある。中学生のゲーム、たまり場になっている。正しい利用をしてほしい。間違った行動は小学生にも悪影響になる。どうしていいのか、アドバスを学校運営協議会からいただきたい。
2　自転車でウイリーをしている。ペットボトル・お菓子の包み紙を捨てている。
3　知念図書館に使い方について、全校集会、学年集会、保護者集会、PTA、地域、生涯学習課、みんなで取り組んでいきたい。
4　家庭教育が大事である。PTA、学校から公文を出してはどうか。１０年前には警察にお願いしたこともある。
5　公共施設のマナーができていないから、PTAから、情報発信してはどうか。パトロールはどうか。
6　マナーについて掲示物を作り、見える所にはる。
7　児童館と学童の違いがわかっていない部分がある。

＜決定事項など＞
・生徒児童が主役のスポーツ祭になるよう、大人でサポートする。
・動きやすい体制で、学校側は自信を持って、毅然として、連携して取り組む。
・知念図書館に使い方について、学校、保護者、PTA、地域、生涯学習課、みんなで取り組んでいく。
・中学校校則や生徒指導方針について、了承が得られた。



【配布資料】	・知念スポーツ祭プログラムについて ・ルールメーキングについて
次回開催予定	令和８年１０月１６日（金）　１８時３０分～